

# 古代日本の仏像のルーツを探る

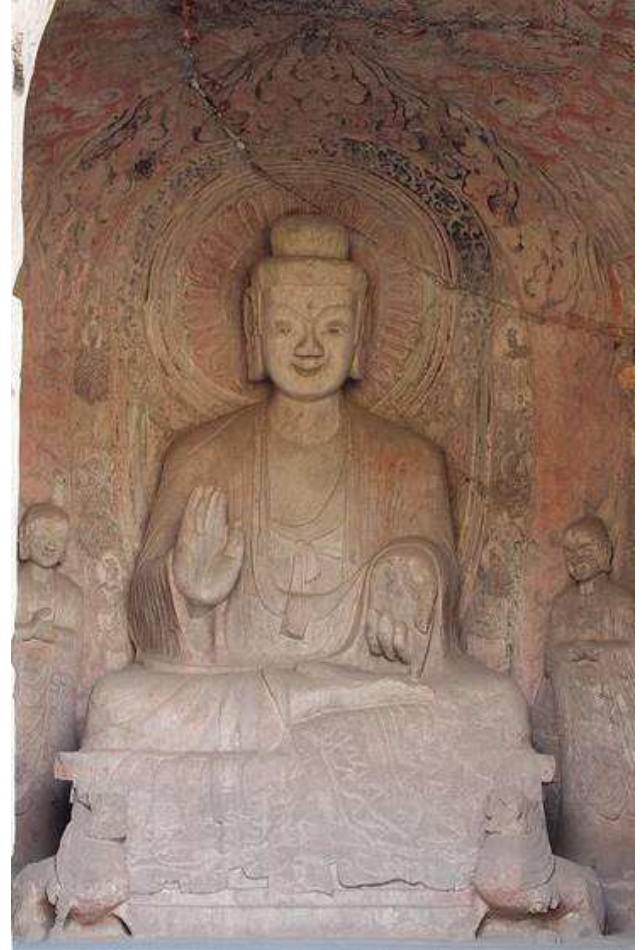
～法隆寺釈迦三尊像と中国南北朝時代の仏像～



法隆寺境内

日本最古の仏像について学びましょう。

法隆寺の釈迦三尊像をはじめとする飛鳥時代の「止利式仏像」には不思議な魅力があります。アーモンド型の目、アルカイック・スマイル、ほっそりとした体躯。この独特な造形は何処で生まれ、どのようにして日本へ伝わったのでしょうか？ 釈迦三尊像や「止利式仏像」について、ルーツにある中国南北朝時代の美しい仏像の数々もお見せしながら、歴史背景を含めて丁寧に分かり易く解説します。



龍門石窟賓陽中洞 如来坐像

【講師】 羅 翠恂 (らすいじゅん) (早稲田大学 講師 日本・東洋美術史・仏教美術史)

【日時】 令和4年1月18日(火) 10時～11時30分

【会場】 新宿文化センター 3階 小ホール (新宿区新宿 6-14-1) 申込締切: 12月15日(水)必着

【参加料】 900円

【対象】 どなたでも(ただし、新宿区在住・在勤・在学の方優先)

【定員】 105名(応募者多数の場合は抽選)

【申込方法】 往復はがき 往信ウラ面に ①仏像講座 ②郵便番号・住所③氏名(フリガナ) ④電話番号 ⑤年齢 ⑥在勤の方は勤務先名称・所在地、返信オモテ面(宛名)に住所・氏名をご記入ください。



新宿未来創造財団サイト <https://www.regasu-shinjuku.or.jp/>からも申し込みめます。

※hotmailでのお申込みはこちらからの返信メールが受信されないため、ご利用いただけません。

また、フリーメール(yahoo mail, g-mail等)は返信が迷惑メールに振り分けられる場合があります。

【問合せ・申込先】 〒160-0022 新宿区新宿 6-14-1 新宿文化センター

公益財団法人新宿未来創造財団 文化・学習課『仏像講座』担当 TEL03-3350-1141

※ご記入いただきました個人情報は、当財団 個人情報保護規程に基づき、当事業以外には使用いたしません。

※今後の新型コロナウイルス感染症拡大の影響や社会情勢により、中止・延期になる場合があります。

最新の情報は、財団ウェブサイトまたは問い合わせ先へご確認くださいませすようお願いいたします。